

1 フットスキッパーの規格

- ・家庭用低周波治療器 フットスキッパー
- ・医療機器承認番号 21000BZZ00245000
- ・製造元 伊藤超短波 株式会社 埼玉県川口市栄町 3-1-8
- ・販売元 株式会社 都 静岡県静岡市駿河区西島 620-1
AC アダプター入力 100V 50/60HZ 定格消費電力 8W

2 フットスキッパーはその使用方法に関する特許を取得しています。

(1) フットスキッパーは、株式会社都の社長である望月みや子が開発した、低周波電流を利用した医療器具です。

平成 26 年に特許庁から、「この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する」として、特許第 5 4 6 1 1 0 9 号として特許証を取得しました。特許権者は、株式会社 都 静岡市駿河区西島 620-1
発明者は、代表取締役 望月みや子
発明の名称は、「低周波パルス印加装置及びその使用方法」です。

(2) 注意事項

特許取得の関係から、フットスキッパーの性能について詳しく述べることはできませんが、いくつかの注意事項をお伝えしておきます。
巷には様々な低周波治療器が製造・販売されています。しかし、造られた器具は製造者の製造目的がそれぞれ違うため二つと同じものはありません。
フットスキッパーは自然治癒力を高める目的で製造してあります。

- a 交流電源を使用しています。このため、ふつう 30 分単位で使用することが勧められていますが、長時間の連続使用が可能です。
- b 使用している周波数は、刺激をする部位によって波形と電圧を変えています。更に、波形は刺激の強いもの弱いものを様々な組み合わせています。
- c このほか、刺激が全身に伝わるようにパワーアップを図っています。
このため、フットスキッパー以外の低周波治療器を使用しても、特許に謳われている効果を出すことはできません。

3 フットスキッパーは、政府に登録された特許製品であるとともに、厚生労働省から管理医療機器として認可されています。

(医療機器承認番号は 21000BZZ00245000)

4 特許の内容

発明した方法通りにフットスキッパーを使用すれば、以下のような体の変化が期待されるとあります。その効果の一部を、原文のまま紹介してみましょう。

(注：文中の低周波パルス印加装置とは、フットスキッパーのことです)

【0113】

この図には左から cAMP , cGMP および cAMP /cGMP の順にグラフが示されており、各グラフの左側が刺激前、右側が刺激後の数値を示しているこれらのデータは **40 人の気管支喘息患者から得られたものである**。 図 15 の左のグラフに示す通り cAMP は低周波パルス印加装置の刺激によって増加する傾向にある。また、中央のグラフに示す通り、cGMP は低周波パルス印加装置の刺激によって減少する傾向がある。そして、一番右のグラフに示すように cAMP /cGMP の比率は刺激によって増加している。

【0114】

cAMP は代謝を促進して細胞を活性化する効果などがあり、これを低周波パルス印加装置の刺激によって増加させることによって人体の代謝を活性化する効果があると考えられる。例えば、気管支喘息の治療に用いられているステロイド剤は生理活性物質と呼ばれ人の免疫力等の活性化を目的として投与されるものであるが、図 15 に示す **cAMP および cGMP の変化はステロイド剤等の投与の結果認められる変化と似通っている**。この例にみられるように、投薬によらずとも低周波パルス印加装置の刺激により人体を活性化することが可能と考えられる。

特許:ステロイド剤を使わなくても



使用前

使用后

【0114 ステロイド剤等の投与なしの改善-アトピー性皮膚炎】フットスキッパー実践による変化

特許:ステロイド剤を使わなくても



使用前

使用后

【0114 ステロイド剤等の投与なしの改善-アトピー性皮膚炎】フットスキッパー実践による変化

【0116】

以上説明してきたように、本実施形態によれば、ふくらはぎ刺激ステップでは血行を促進することができ、神経刺激ステップでは自己診断ステップで発見した、弱っている部位を集中的に活性化することができ、これらの相乗効果によって対象者を健康な状態にすることができる。なお、本実施形態の低周波パルス印加装置 100 を使用した後にリハビリ運動を行えば、驚くほどの効果を期待できる。

特許：静脈瘤の改善



平成 19 年 1 月 30 日

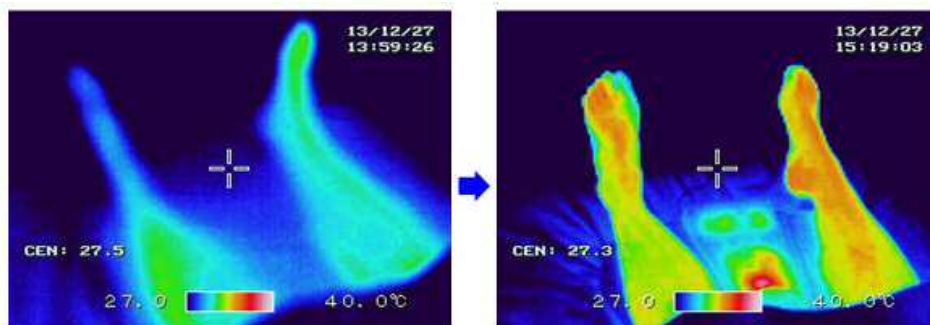
約10ヵ月後



平成 19 年 10 月 16 日

【0116 血管の修復や毛細血管の再生】使用前には、下肢静脈瘤が初見され、静脈が腫れ痛みを伴っていた。10ヵ月後には静脈瘤が消滅し、それに伴い足のだるさや痛みもなくなった。尚且つ、筋肉が付き引き締まった脚に変わっている。

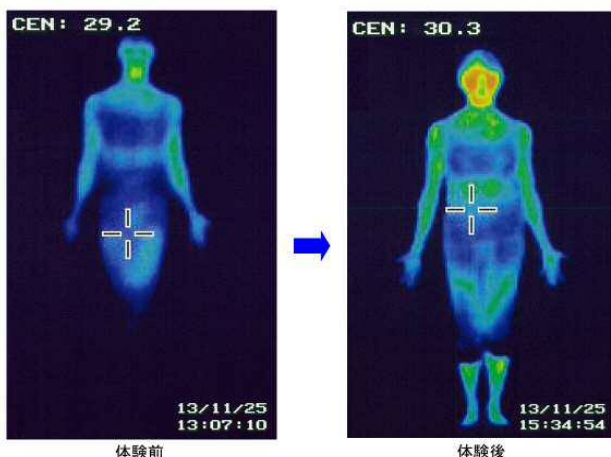
特許：血行促進



体験前

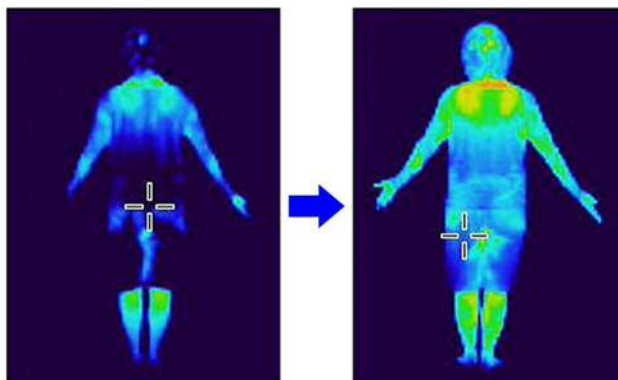


体験後



体験前

体験後



【0116 血行促進・全身の血液の流れを活性化させる】サーモカメラ血流量の変化図
ふくらはぎ通電を行った2時間半後には、全身の血行が促進されている。特に顕著なのが脳への血流量が増えたことが確認できる。ふくらはぎを通電することで先端の脳にも血流が促進された。

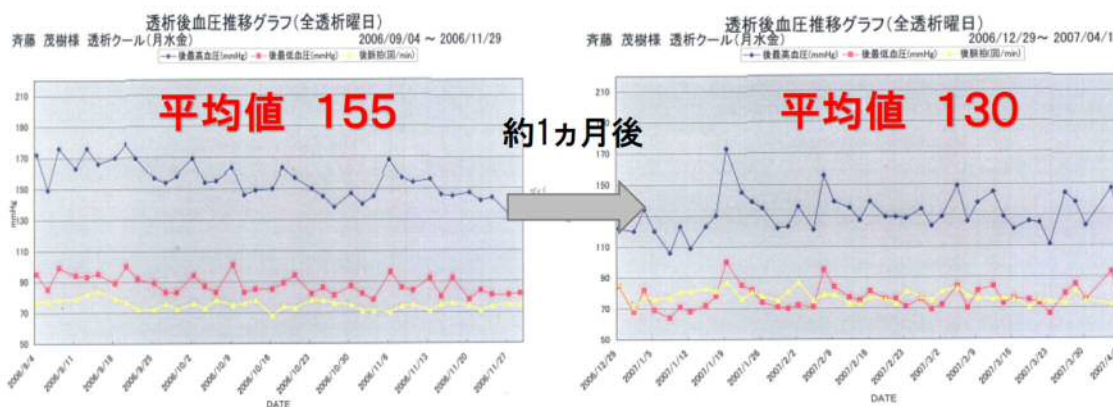
【0106】

脛脛は第 2 の心臓と呼ばれ、この脛脛が運動することによって下肢に流れる血液を心臓に戻す働きがあることが知られている。従って、この働きなしに下肢から血液を心臓に戻すためには血圧を上昇させる必要があり、心臓に過度の負担がかかることとなる。この負担が続けば様々な心疾患が発生する可能性がある。また血圧が高い状態が長く続くと血管にも負担がかかり、例えば下肢静脈瘤といった病気の原因にもなる。

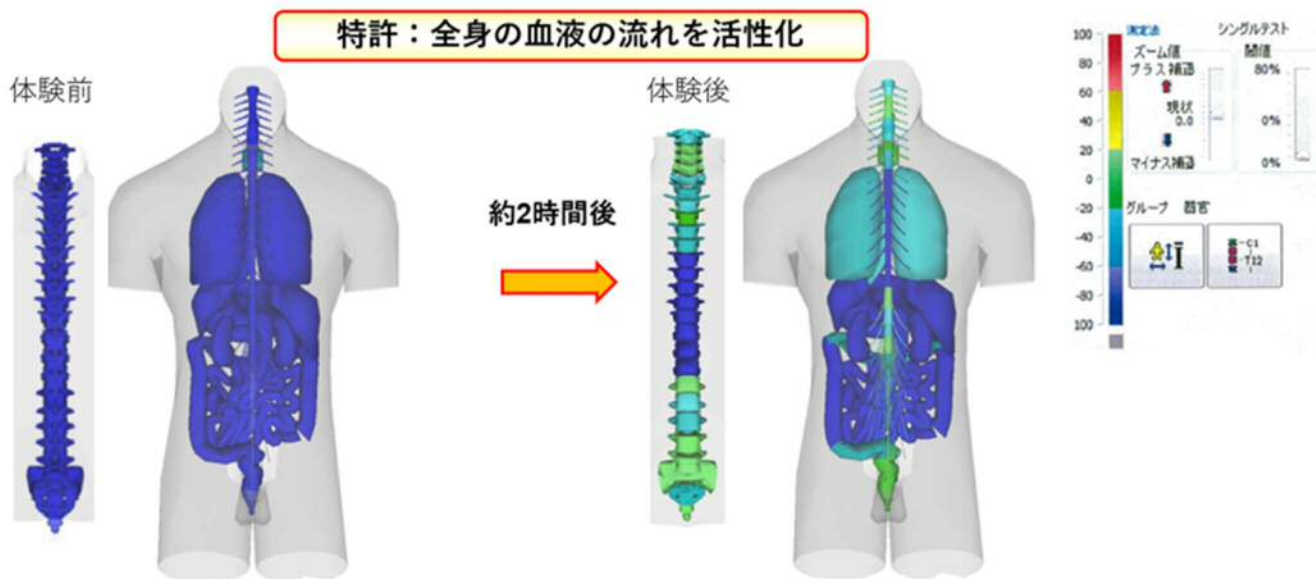
【0107】

このような疾患をもつ者は運動を制限されていたり、運動自体不可能である場合がほとんどである。従って、脛脛の働きによる心臓の負担の軽減および症状の改善は期待できない。本実施形態の低周波パルス印加装置の使用方法によれば、脛脛を刺激することで脛脛の筋肉に軽い収縮を繰り返させ、その筋肉運動によって血行が促進される。さらにこの刺激を横にならうことで心臓の負担を軽減しつつ血行をよくすることができる。その上、血行が良くなれば体の各部に栄養が行き届きやすくなり、全身の活性化や様々な症状の軽減が期待できる。

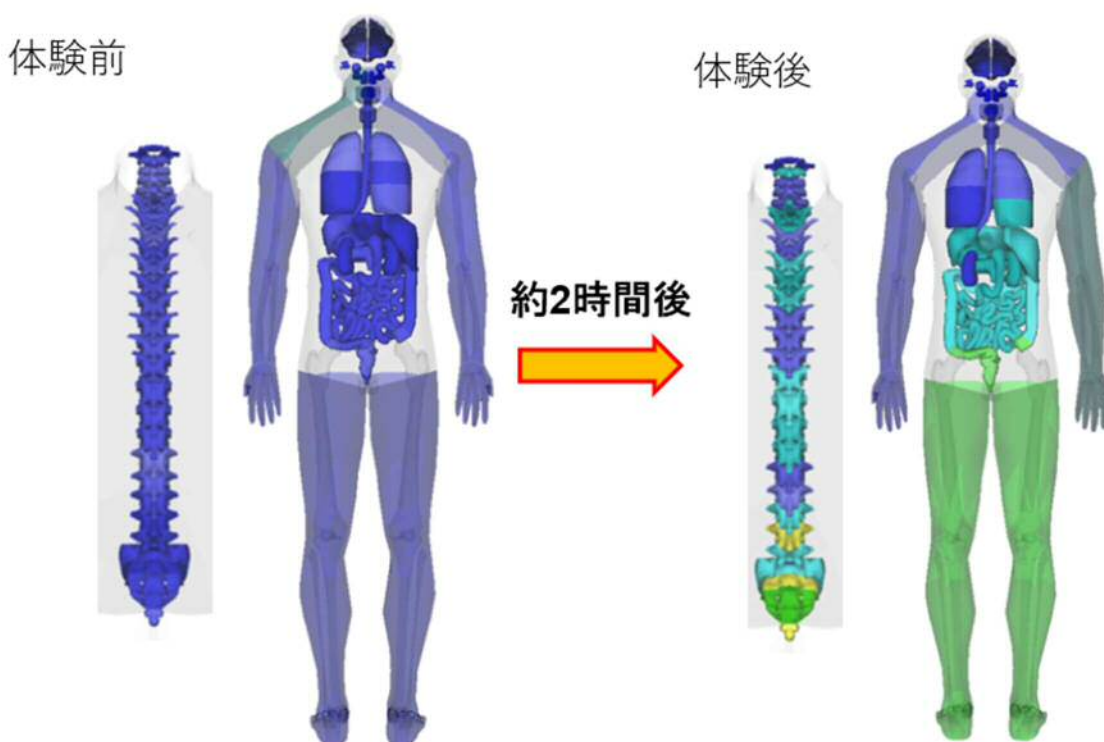
特許：血圧の安定



【0106 0107 血行促進による心臓負担を軽減】透析患者の透析後に実施した血圧の推移図
降圧剤を常用していたが、約 1 ヶ月後には血圧が基準値内となり薬が不要となった。



67 歳 男性 腎臓病患者



62 歳 男性 糖尿病患者

【0106 0107 血行促進による全身の活性化】全自動皮膚抵抗測定システムによる内臓、脊髄の変化図
体験前は、機能低下による循環・代謝が滞り酸素供給量の低下が見られた。体験約 2 時間後には、
血液の流れ、酸素供給量とも改善された。

【0102】

前文略ー 神経刺激モードの出力パルスを印加することで、**脊髄に集中する神経を効果的に刺激して全体を活性化することができる。**なお、この脊髄刺激は少なくとも1時間程度行うことが好ましい。

特許：血行促進（末梢神経の改善）



特許：自律神経バランスを整える



【0102 脊髄刺激による自律神経を活動させる】加速度脈波測定器を用いた自律神経バランス分析図
フットスキッパーを体験する前は、自律神経の活動が低い。抹消血液循環も悪く血管老化度も年齢より加速が見られた。約1時間の体験後は、すべての測定で改善されている。顕著なのは、交感神経、副交感神経とも基準値内となり自律神経がバランス良く活動している。

【0115】

また、投薬を行う場合には、血行が良くない状態で薬剤を投与しても疾患のある部位まで到達しにくいいため、期待される効果が得られないという問題がある。しかし、上述のごとく本実施形態の低周波パルス印加装置によれば血行が良くなるため、期待通りの効果を得ることができる。

特許：薬も効くようになる

No.

内臓トレーニング協会 御中

12月13日に伺いました [redacted] です
その折にはご親切に頂くまでいろいろと
ご指導いただき ありがとうございます。
正に目からウロコで大変参考になりました。

1月13日に受診して来ましたのでご報告いたします
クレアチニンは下がりましたか 血糖の薬が3種類
7錠だったものが現在は1日2種類計3錠まで
減らすことができました。
血圧の薬も1日2種類を3錠でしたか今は1種類を
1錠しか飲んでいません。
糖尿内科の担当医も首を傾げていました。

特許：薬も効くようになる

内臓トレーニング 御中

いつも御丁寧なアドバイス頂き 大変有り難く
感謝申し上げます。
今回の結果、数値がかなり改善されました。
トレーニングは毎日2時間程、続けています。
血圧はお陰様で正常になり薬(降圧剤)
は減らしています。(127-135)
本当に有難い印座居ります。
今後とも努力は参りたいと思っております。

5月15日

【0115 薬を疾患部分まで到達させ投薬効果を得る】フットスキッパー実践の声

このように、この発明によって、体に関する課題を解決できるとされる項目は、**118項目**に上り、記述はA4班用紙22ページにわたって記述されている。これらすべての効能を記述することは煩瑣であるため、代表的な効能を列挙してみます。

- ① 全身の血液の流れを活性化すること
- ② 血管の修復や毛細血管の再生を行うこと
- ③ 自律神経の伝達機能を活性化すること
- ④ 交感神経と副交感神経のバランスを取りもどすこと
- ⑤ ステロイド剤など様々な薬を入れなくても同じ効果が出ること
- ⑥ 血流が改善することによって、薬の効きがよくなること
- ⑦ 高血圧を下げ、低血圧を高くし血圧の安定化を図る
- ⑧ 末梢神経の再生
- ⑨ 下肢のむくみを取り除く
- ⑩ 肩や腰の痛みを解消する
- ⑪ アトピー性皮膚炎

こうしてリストアップしてみると、フットスキッパーによる刺激は、けがや病気、老化などによって衰えてきた自然治癒力（免疫力、再生力など）の再生を図り、体のシステムを活性化することがわかります。

5 対象者

性別や年齢を問わず、健康な人、病気の人など誰もが使用できます。

6 フットスキッパー購入者に対する支援について

(株)都では、フットスキッパー購入者に対して、特許を取得したフットスキッパーの使い方を指導し、病気改善を願って様々な支援をしています。

しかし、この支援は、(株)都から購入した人に限って行うもので、他の低周波器具やフットスキッパーであってもオークションや友人から譲り受けて使用されている人はご遠慮願っています。理由は、利用しているフットスキッパーが、どのように使われてきたか、性能がすべて機能しているか使用履歴が分からないからです。ご理解とご協力をお願いいたします。